

令和6年1月29日(月)

「みなと」を活用した支援物資輸送等訓練（日高港～由良港） 実施概要 ～和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会～

近畿地方整備局和歌山港湾事務所は、和歌山県「命のみなとネットワーク」を推進するため、令和6年1月29日に日高港塩屋地区～由良港由良地区間において「みなと」を活用した支援物資輸送等訓練を実施した。

本訓練は、近年の災害発生状況を踏まえ、災害時の陸路寸断等を想定した場合において「みなと」の活用に着目し、和歌山県下の港湾関係機関等が参画した実践的な災害支援訓練により、地域間連携を強化し、地域の防災知識の普及、防災意識の向上、災害対処能力の更なる向上を図ることを目的として実施した。

訓練の開催にあたり、片岡輝行近畿地方整備局和歌山港湾事務所長が挨拶し、「能登半島地震では陸路の寸断、港の地形隆起が発生したが、国による権限代行の措置を講じ、条件付きで早期に港が活用されるようになっている。和歌山県下では、南海トラフ地震津波が危惧され、自然災害に対して多様な支援ルートの確保が必要であり、みなとを活用した海上輸送ルートについても訓練が必要である。各機関と協力のもと、実りある訓練としたい。」と述べた。

訓練では、和歌山県日高周辺地域において大規模土砂災害の発生により由良港周辺地域の孤立を想定し、日高港から由良港への海洋環境整備船「海和歌丸」を用いた生活雑水給水支援及び支援物資輸送、港湾業務艇「はやたま」による航路啓開、近畿地方整備局と災害発生時の対応における活動協定に基づき和歌山県港湾建設協会による日高港での支援物資受入及び由良港への二次輸送並びに人員輸送を実施した。

本訓練を踏まえ、河崎尚弘事業継続計画官（近畿地方整備局港湾空港部長代理）から「能登半島地震では各地で孤立集落が発生している。孤立集落との人員輸送、支援物資輸送に海上ルートが活用できる場合、有効な輸送手段となる。訓練を継続して、使用可能な港や施設の確認、関係する自治体間の協力体制構築等の準備が重要である。地域の防災体制を強化するため、命のみなとネットワーク推進へのご協力をお願いしたい。」と総括し訓練を終了した。

【訓練の様子】



「みなと」を活用した支援物資輸送等訓練(日高港～由良港)を実施

和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会

日時：令和6年1月29日（月）13:30～16:00
 場所：日高港 塩屋地区（岸壁(-7.5m)周辺） ～ 由良港 由良地区（由良ドック(株)内）
 実施主体：和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会・由良ドック株式会社

和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会

概要：災害時の陸路分断等を想定して、「みなと」の機能を活用し海上輸送による救助・救援や物資輸送等の災害対応支援を行うためのネットワークを形成することを目的に、和歌山県下の市町及び港湾管理者等で構成する協議会を設立。港湾相互の地域間連携の強化、関係機関の連絡体制の確立、訓練の実施等について取り組む。

構成機関：和歌山県港湾空港局及び港湾所在の6地方振興局等、港湾所在の14市町（※）、和歌山県港湾建設協会、近畿運輸局和歌山運輸支局、近畿地方整備局 和歌山港湾事務所（事務局）

※和歌山市、海南市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、湯浅町、広川町、由良町、日高町、美浜町、白浜町、串本町、那智勝浦町

【訓練想定】台風第0号の接近に伴い、短期的・局地的に記録的大雨が継続した。防災関係機関が出動し、災害発生を防止するため必死の努力を重ねた。しかし、29日8時頃に、和歌山県 日高周辺地域において大規模な土砂崩壊が発生し、由良港周辺地域が孤立するとともに水道の供給が断たれることとなった。

【訓練項目と使用船舶】

□支援輸送・生活支援拠点訓練【日高港】



□支援輸送・受入訓練【由良港】



■日高港 塩屋地区 岸壁(-7.5m) 周辺

① 13:30～ 訓練開始挨拶・訓練想定説明



② 13:40～ 「海和歌丸」生活拠点訓練 (支援物資積込訓練)



③ 13:50～ 「支援船(物資/第十二東丸)」障害物除去訓練
支援物資積込訓練

13:55 除去後、「海和歌丸」由良港へ出港
14:00 積込後、「支援船(物資/第十二東丸)」由良港へ出港



④ 14:00～ 「支援船(人員/第七共栄丸)」県・市・町職員等 人員輸送訓練



14:10 「支援船(人員/第七共栄丸)」由良港へ出港

⑤ 14:10～ 「はやたま」協議会委員による由良港状況確認



14:20 「はやたま」由良港へ出港

■由良港 由良地区

⑥ 14:50～ 「はやたま」海中障害物調査



⑦ 14:55～ 「はやたま」協議会委員による由良港状況確認



⑧ 15:00～ 訓練開始挨拶・訓練想定説明



⑨ 15:10～ ドローンを用いた周辺状況確認

⑩ 15:20～ 「海和歌丸」生活拠点訓練 (支援物資搬出訓練)



⑪ 15:30～ 「支援船(人員/第七共栄丸)」県・市・町職員等 人員輸送訓練 完了



⑫ 15:40～ 「支援船(物資/第十二東丸)」 支援物資搬出訓練



⑬ 15:50～ 講評・訓練終了挨拶



16:00 訓練終了

海和歌丸

支援船(物資)

支援船(人員)

はやたま